

会 議 録

1 会議名

令和2年度第2回吉川区地域協議会

2 会長挨拶

3 議 題（公開・非公開の別）

・協議事項（公開）

地域活動支援事業(吉川区)プレゼンテーションについて

・報告事項（公開）

(1) 総合事務所からの報告事項について

(2) その他

4 開催日時

令和2年6月13日（土）午前9時00分から午前10時19分まで

5 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

6 傍聴人の数

2人

7 非公開の理由

なし

8 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：薄波和夫、江村奈緒美、大滝健彦、片桐利男、佐藤均、関澤義男
高野幸夫、中村正三、橋爪正平、平山浩子、山岸晃一

・事務局：大場所長、風間次長（総務・地域振興グループ長兼務）、保高総務・地域振興グループ班長、佐々木総務・地域振興グループ主査

9 発言の内容

【風間次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・委員11人の出席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上

の出席を確認、会議の成立を報告

- ・会議録の確認：薄波副会長

【山岸会長】

- ・挨拶

【風間次長】

- ・協議事項の進行は、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により山岸会長から議長を務めていただく。

【山岸会長】

- ・議長を務めさせていただく。なお、議事録作成のため、発言をする場合は、挙手をし、私から委員の名前をお呼びするので、その後、発言をお願いします。
- ・続いて、次第の3協議事項に移る。
- ・地域活動支援事業（吉川区）プレゼンテーションについてである。
- ・プレゼンテーションを始める前に、5月21日に開催した正副会長3役会議において協議した結果、資料No.1-1を基に報告する。今年度については、この協議結果により進めたいと思うが、何か意見はあるか。

【片桐委員】

- ・資料の9番、追加募集の日程についてである。現在、上越市では新型コロナウイルス感染症対策に財政調整基金を取り崩して対策にあたっている。今回の吉川区の配分額に対して提案事業の補助希望額を引くと300万円程残ることになる。この残額の取扱いについて、いろいろご意見はあろうが二次募集をやめて、例えば吉川区の商店が元気になるような使い道ができるよう付帯意見をつけて、市に補助金を返すこととしたらどうかと考えるがいかがか。

【山岸会長】

- ・本日の地域協議会後に勉強会が予定されており、その時に議論をしたい。

【片桐委員】

- ・了解した。

【山岸会長】

- ・それではプレゼンテーションに入る。プレゼンテーションについては、各提案団体にプレゼンテーション7分、質疑応答3分と通知してある。
- ・事前に委員からの質問に対する提案団体の回答を配布してある。疑問点や新たな質問等があれば、質疑応答の中でお願いしたい。

- ・事務局から説明をお願いします。

【佐々木主査】

- ・「資料No.3」の令和元年度 地域活動支援事業(吉川区)の事業実績について、採択された全事業が終了し、補助金の支払いまで完了した。今年度も継続して提案されている案件もあり、参考にされたい。
- ・本日のプレゼンテーションの順番は、提案の受付順を基本として行う。
- ・また本日の資料中、「資料No.1-2」は、委員の質問と提案者の回答を一覧表にしたものである。先日、提案団体から提出された回答の写しを送付してあるので、説明は省略する。
- ・提出された提案には、関係課から所見が届いており、その内容については以前、全委員に提案書の写しと一緒に配布した資料と同じである。提案者のプレゼンテーションの前に、私からその内容を報告させていただく。
- ・前回の地域協議会で片桐委員から長峰町内会の提案に対する市民安全課からの所見に対して、「もう少し掘り下げて考えてもらえないか。」という意見があったが、防犯灯のLED化事業については、既存の電灯をLED灯に交換する場合にのみ、市の補助対象になるとのことであった。
- ・最後に「資料No.2」で前回協議していただいた今後の地域活動支援事業のスケジュールについて、記載してあるのでご確認願いたい。

【山岸会長】

- ・それでは、吉川区での地域活動支援事業に提案された5団体から、プレゼンテーションをしていただく。
- ・最初に、No.1 吉川三大枝垂れ桜を守る会から提案があった「吉川三大枝垂れ桜を維持管理する事業」についてである。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【佐々木主査】

(関係課の所見がないことを説明)

【山岸会長】

- ・吉川三大枝垂れ桜を守る会よりプレゼンテーションをお願いします。
(吉川三大枝垂れ桜を守る会の村松氏が、提案書等に基づきプレゼンテーションを行った)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【関澤委員】

- ・提案書の中で次年度の活動はないとのことだが、今年度で終了するのか。採択方針では、今年度から3回まで提案できることになっており、私の考えだが大事な吉川の観光を宣伝する意味でも、3本の枝垂れ桜のわかりやすい案内看板を立てたらどうか。

【吉川三大枝垂れ桜を守る会】

- ・3本の枝垂れ桜の樹木医による診断が終わるということである。
- ・今、提案があったものについて、持ち帰って次年度どういう形で応募できるか、みんなで協議をしたい。

【片桐委員】

- ・上越市の「地域の宝」に応募しないかと質問をしたが、「知らなかった」という回答であった。吉川区総合事務所の教育・文化グループが窓口なので申請したらどうか。

【吉川三大枝垂れ桜を守る会】

- ・事務局から案内をもらい、7月31日の締め切りまでに申請できるよう準備を進めている。ぜひ申請したいと考えている。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようであれば、以上で「吉川三大枝垂れ桜を維持管理する事業」のプレゼンテーションを終了する。

(吉川三大枝垂れ桜を守る会関係者が退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.2 越後長峰城址保存会から提案があった「長峰城址保存活用事業」について、プレゼンテーションをお願いしたい。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【佐々木主査】

(関係課の所見を報告)

【山岸会長】

- ・越後長峰城址保存会よりプレゼンテーションをお願いする。
(越後長峰城址保存会の上野氏が提案書等に基づきプレゼンテーションを行った)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【関澤委員】

- ・越後長峰城址保存会の活動には頭が下がる思いである。
- ・地域協議会でできることは、この地域活動支援事業がいかに円滑に、有意義に提案者に事業推進が図られるかということが重要だと考える。頑張ってもらいたい。

【山岸会長】

- ・他にあるか。

【片桐委員】

- ・パンフレットに高田城のことも記載されているが、高田城と関連づけながら末永く歴史活動を進めてほしい。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようである。以上で「長峰城址保存活用事業」のプレゼンテーションを終了する。

(越後長峰城址保存会関係者が退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.3 長峰町内会から提案があった「県道バイパス安心安全パトロール事業」について、プレゼンテーションをお願いしたい。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【佐々木主査】

(関係課の所見なし、特記事項のみ報告)

【山岸会長】

- ・長峰町内会よりプレゼンテーションをお願いする。

(長峰町内会の平山氏が提案書等に基づきプレゼンテーションを行った)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【片桐委員】

- ・町内会役員による毎週のパトロールが大変だと思う。町内会の輪番制でやれないかという質問をしたが、回答は5週間に1回実施しているが大変ではないとの回答であった。一方で提案書には毎週1回町内会役員2人組で行うとあるが、どちらが正しいのか。

【長峰町内会】

- ・役員が10人おり、2人1組で週1回順番にパトロールを行っている。役員からすると5週間に1回当番が回ってくるということ。それぞれ都合をつけて実施しているので負担には感じていない。

【江村委員】

- ・パトロールはどんなところを見ているのか。気をつけて見ているところ、チェック項目を設けて見ているのか。

【長峰町内会】

- ・暗くて危険なところはないかとか、防犯、交通安全の視点に立って気をつけて見ている。また、点検箇所として雑木が道路にはみ出していないか。雑草が生えて歩行者、子供たちが通りづらくなっていないか等に注意してパトロールをしている。5月に見通しが悪い場所の立木の伐採を行ったりして、通行の安全に努めている。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようである。以上で「県道バイパス安心安全パトロール事業」のプレゼンテーションを終了する。

(長峰町内会関係者が退席)

【山岸会長】

- ・次に、No.4尾神岳スカイスportsエリア運営委員会から提案があった「尾神地域資源振興事業」について、プレゼンテーションをお願いしたい。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【佐々木主査】

(関係課の所見、特記事項がないことを報告)

【山岸会長】

- ・尾神岳スカイスportsエリア運営委員会よりプレゼンテーションをお願いする。

(尾神岳スカイスportsエリア運営委員会の佐藤氏が提案書等に基づきプレゼンテーションを行った)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【佐藤副会長】

- ・おもてなしが良いとのことだが、具体的に他のところと比べて何が良いのか。そ

れと「おがみ」と話されるが、「おかみ」ではないか。

【尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会】

- ・この大会の良いところは選手の送迎が早いこと。他のところでは、1回飛んで2回目に飛ぶまで待たされることが多いが、吉川ではマイクロバスだけでなく、空いている車で送迎するので待ち時間が少なくてよい。他のところではまず利益ありきであるため、例えば昼食の内容は吉川の方がよい。スタッフにも余裕があるため親切な対応ができています。
- ・「おがみ」の発音のことだが、正式には「おかみ」である。ある天気サイトの場合は、ローマ字表記で「OGAMIDAKE」になっているため、参加者の多くが「おがみ」と発音している。私の方でみんなに「おかみ」であると話していきたい。

【関澤委員】

- ・屋外スポーツなのでコロナ対策をきちんとやってもらえれば実施は可能だと考える。飲食についても保健所に相談するなり、しっかり対応する中で実施してもらいたい。

【尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会】

- ・尾神がコロナなど他の意味で有名にならないように注意したい。

【江村委員】

- ・ギャラリーが大勢来ているとのことだが、どこからどのような方が来ているのか調べて、さらに多くの方から来てもらうことは考えていないか。大会参加者の宿泊状況はどうか。参加者から吉川区のPRをしてもらうような考えはないか。

【尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会】

- ・ギャラリーについて、どのような方が来られているかリサーチしていない。大会に絡めたそば祭りにアンケートをとるなど客層をリサーチすることは良いことなので今後検討していく。
- ・参加者の宿泊状況だが、参加者はできるだけ経費を浮かせたいということがあり、当日の夜中に移動してきて、朝、車の中で仮眠をとっている。大会の間の宿泊はスカイトピア遊ランドで泊り、あと他には公民館を開放してもらい素泊まりをしている状況である。
- ・大会の発信については、参加者に動画を撮ってユーチューブでどんどん発信をしている方がいる。このような発信の流れを支援できるような方法を検討していきたい。

たい。

【江村委員】

- ・大会の参加費にスカイトピア遊ランドの宿泊費は含まれているのか。

【尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会】

- ・大会の参加費とスカイトピア遊ランドの宿泊費は別であるが、通常の宿泊料金より安く宿泊できるようになっている。大部屋でもよいという参加者もおり安くなっている。疲労による事故防止のため、できるだけ宿泊をするよう呼びかけており、参加者の安全管理に努めている。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようである。以上で「尾神地域資源振興事業」のプレゼンテーションを終了する。

(尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会関係者が退席)

【山岸会長】

- ・最後になるが、No.5 吉川観光協会から提案があった「尾神岳山の上ライブ事業」について、プレゼンテーションをお願いしたい。
- ・事務局、関係課からの所見はあるか。

【佐々木主査】

(関係課の所見、特記事項がないことを報告)

【山岸会長】

- ・吉川観光協会よりプレゼンテーションをお願いする。

(吉川観光協会の小池氏が提案書等に基づきプレゼンテーションを行った)

【山岸会長】

- ・今程の説明について、質問、意見はないか。

【中村委員】

- ・尾神岳での観光が寂れてきている中で、山の上でのイベントは良い着想だと思う。新型コロナウイルス感染症の心配もあるが予定されている8月10日に実施してほしい。場合によっては、これを1か月、2か月先に延ばすとあるが、山の上でのことでありそれは難しいと思う。我々もバックアップするが、源地区のため、吉川区のために頑張ってもらいたい。これは開催に向けた応援の意見である。

【江村委員】

- ・雨天時の場合はどうなるのか。期待される効果を具体的に教えてほしいという質問に対して、吉川区唯一の観光シンボルである尾神岳と回答されている。
- ・これは私個人の意見であるが、吉川観光協会としてそういう言い方をするのはどうかと思う。

【吉川観光協会】

- ・雨天時の会場は、スカイトピア遊ランドの体育館を予定している。100人以内を想定している。

【江村委員】

- ・屋外の場合は200人、屋内の場合はその半数程度を想定しているとのことだが例年、何人くらい来ているのか。

【吉川観光協会】

- ・例年屋外では200人くらい、室内では100人くらいになる。

【山岸会長】

- ・他に質問がないようである。以上で「尾神岳山の上ライブ事業」のプレゼンテーションを終了する。

（吉川観光協会関係者が退席）

- ・以上で地域活動支援事業（吉川区）のプレゼンテーションを終了する。関係者の皆さんに感謝申し上げます。次回の地域協議会で審査をし、採択、不採択を決定する。
- ・次に次第の4報告事項に入る。
- ・まず私の方から報告させていただく。前回の地域協議会で各種団体への役員選出について、正副会長で協議した結果を資料No.4でお示しをした。該当委員には事前に内諾をいただいている。このように決めさせていただきたいと思うが、ご承認いただけるか。

（「異議なし」の声あり）

- ・それでは、このように決定させていただく。選出された委員のみなさん、よろしくお願ひしたい。
- ・次に諸連絡に入る。総合事務所から願ひする。

【風間次長】

- ・報告事項が3点ある。1つ目、資料No.5の「第1回地域協議会の審議事項結果」

をご覧いただきたい。(以下、資料No.5により説明)

- ・2つ目は、新型コロナウイルス感染症対策について説明をする。5月14日の地域協議会以降の対策状況について説明する。5月25日には国の緊急事態宣言が解除された。小学校では分散登校から通常登校に戻った。6月1日以降は、体育施設が感染防止対策を行ったうえで使用が可能となった。
- ・新型コロナウイルス感染症の相談窓口を木田庁舎、各総合事務所で開いている。また、延期されていた市の集団検診を再開する。後日、総合事務所だよりや町内会の回覧文書を通してお知らせする。(以下、市等の対策について説明)
- ・3つ目は地域おこし協力隊の報告である。吉川区大賀に森岡正和隊員が4月1日付けで着任した。大賀で棚田の維持管理、技術の継承を行っていく。隊員の任期は3年となっている。

【山岸会長】

- ・総合事務所から諸連絡があったが、質問、意見はないか。
(質問、意見なし。)
- ・委員の方で報告等はないか。
(報告等発言なし。)

【山岸会長】

- ・最後にその他に移る。次回の地域協議会は6月18日(木)18時30分から吉川コミュニティプラザで開催する。内容は地域活動支援事業の審査等である。よろしいか。
(「はい」の声あり)
- ・他になければ、以上で第2回吉川区地域協議会を閉会する。

10 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL: 025-548-2311 (内線213)

E-mail: yoshikawa-ku@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。